



見やすい研究発表用PPTを作るコツ

パワポ

研究発表は大学授業の中で重要な一環であり、ディスカッションの結論発表や論文の進捗報告など、複雑な内容を簡潔に説明できるように、PPTはいつも重要な役割を發揮しています。今回は見やすい研究発表用PPTを作成するコツをシェアします。

1. 基本的な構成

研究背景、研究目的、研究方法、研究内容、まとめ

2. 結論発表でよく使われる構成

①5W1H

情報の伝え漏れを防ぐために、よく使われる方法である。

When Where Who What Why How

②SWOT

企業は経営状況を把握するためによく使う分析方法だが、課題をディスカッションする時も使える！

Strengths (強み) Weaknesses (弱み) Opportunities (機会) Threats (脅威)

3. Smart Art図形を活用しよう

リスト：論点、先行研究、参考文献の列挙など

流れ図：研究のロジックの説明、研究方法の提示、通時的に事件を説明する時など

関係図：割合、包含関係を説明する時など



4. 各スライドのデザインと色を統一すること

鮮やかな高彩度の色を使うより低彩度の色は見やすく目にやさしい

高彩度

低彩度

5. グループングすること

文字の間に距離を置いたり、色塊を背景として活用したりすることで、内容を分ける

6. スライドの余白を取る

大量の文字を見ると、聴講者に対してストレスになるかもしれない。重要な内容をピックアップして、箇条書きにした方が伝えやすい

7. フォントは、24pt以上（小さくても18pt以上にする）、強調したい文字を太字にする

研究発表（18pt）

研究発表（24pt）

（地域共創研究科 M2）